ループス腎炎における血清補体蛋白の解析

補体　一郎1)、補体 花子1)、○○　○○2)、・・・、補体　次郎2)

1)補体大学大学院医学系研究科 免疫学、2)補体大学附属病院 内科学

Analysis of serum complement components in patients with lupus nephritis.

Ichiro Hotai1), Hanako Hotai1), ○○　○○2),・・・and Jiro Hotai1)

1) Immunology, Complement University Graduate School of Medicine,

2) Internal Medicine, Complement University Hospital

［はじめに］

ループス腎炎は活動性によって、血中補体価が低下する。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○1)。

［方法］

　補体大学附属病院に通院中のループス腎炎患者の血清を5年間集めて、ELISAでC3、C4の測定を行った2)。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

［結果］

　活動性の高いループス腎炎患者において、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○（図1）。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

［考察］

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

［結論］

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

［文献］

1. Saburo Hotai. et al. *J. Immunol.* 990:8403 (2029)
2. 補体五郎　他、医療経済、789、144:400 (2000)
3. ○○○○○○○○○○○○.

**図1　CD55の発現およびmRNAの産生**

p=0.0001,R2=0.574